

【参加要項】

- 日程 ① セットアップ 国立オリンピック記念青少年総合センター 7/15 (月・祝) 10:00 ~ 16:00
- ② 現地実習 北海道士幌高原 7/31 (水) ~ 8/4 (日)
- ③ フォローアップ 国立オリンピック記念青少年総合センター 9/16 (月・祝) 10:00 ~ 16:00
- ※① セットアップ および ③ フォローアップ には保護者の方もかならずご参加下さい。

●場 所 大雪山国立公園 士幌高原 ●宿 泊 士幌高原ヌブカの里 (北海道河東郡)

●参加費 小学生 ¥130,000 / 中学生 ¥135,000

※セミナー費用および諸経費
 セットアップセミナー1日、フォローアップセミナー1日、
 現地実習5日間の計7日間セミナー、現地での移動用バス、
 宿泊、食費、傷害保険を含む



●対 象 小学3年生~中学3年生 (①②③の全参加のこと)

●定 員 子ども 15名 申込み順

●申込方法 申込み用紙の内容をメール、または郵送で「子ども未来研究所」までお送り下さい。

●申込締切 6月16日 (金) まで

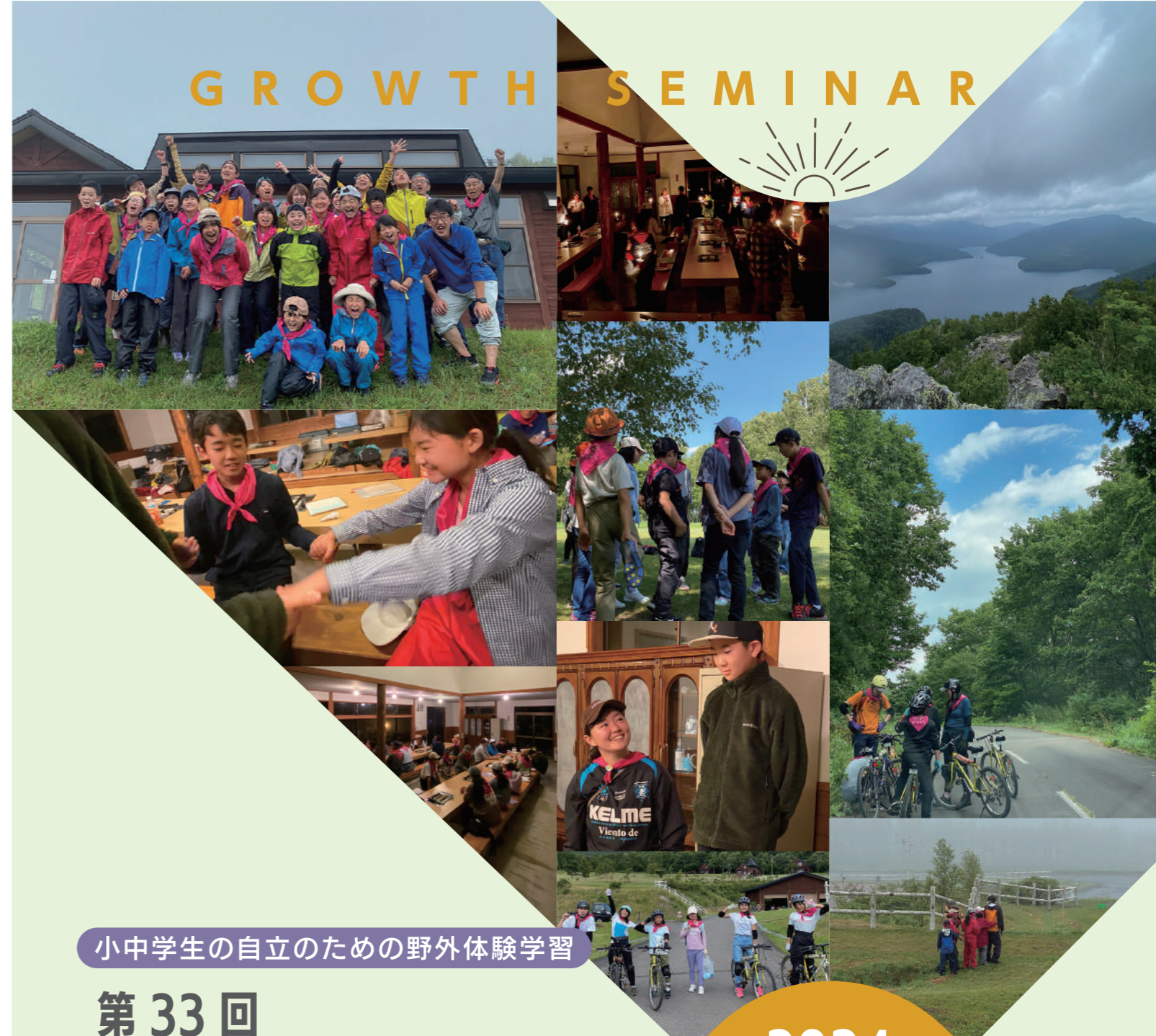
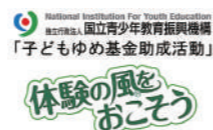
※キャンセルの場合は規定のキャンセル料がかかる場合があります。詳細については、申し込み後にお渡しします。
 ※定員に満たない場合のみ小学1年2年のお子さんを、面談の上受け入れます。
 ※この活動では、子ども未来研究所や子どもゆめ基金への報告のために写真撮影を行います。
 撮影した写真は、広報用にHPやSNS、刊行物等に掲載することがあります。なお、子どもゆめ基金へ報告用に提出した写真は、「(独) 国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」に基づき、子どもゆめ基金助成業務以外の目的には使用されません。

第33回 グロースセミナー 申込書
 6月16日 (金) まで必着 gteamcof@gmail.com

フリガナ	生年月日	年	月	日	申込日	2024年	月
名前	男・女	才	小・中	年生			
フリガナ	生年月日	年	月	日			
名前	男・女	才	小・中	年生			
保護者氏名	TEL						
	FAX						
〒							



NPO 法人子ども未来研究所
 〒108-0071 東京都港区白金台 4-7-4 白金台 ST ビル 3F
 TEL03-5795-1236 <https://www.cof.or.jp/>



G R O W T H S E M I N A R

小中学生の自立のための野外体験学習

第33回

グロースセミナー

2024

自分で決めて、行動し、
 自分で結果をつくりだす。

どんな状況においても「自分の感覚を信じて判断し、決める」という力は、子ども達が生きていくうえで、必ず自分の助けになることでしょう。子ども時代の十分な五感体験は、自分の感覚や判断を信じることに繋がります。子ども達は北海道の大自然の中に仲間と共に身をおき、感覚と自我、自己承認とチームシップをバランスよく体験的に学んでいきます。

■ セットアップ

7/15 (月・祝)

■ 現地実習

7/31 (水) ~ 8/4 (日)

■ フォローアップ

9/16 (月・祝)

『自分で決めるということ』



NPO 法人
子ども未来研究所理事長
公認心理師
柴崎 嘉寿隆



小学校に入ると、子どもたちだけの社会が作り出されていきます。親の指示のもとに成立していた社会とは異なり、自分で考えなければならぬことがどんどん増えてきます。

子どものままで受け入れてもらえる状態から、社会の一員になっていくわけです。将来の生き方のベースが培われていく大事な時期です。

もちろん、子どもだけで判断できることは少ないのですが、できるだけ、自分で考えて、自分でやってみる環境を与えてあげることは重要です。しかしながら、現実はというと、そんなに簡単な事ではありません。

グロースセミナーは、年に一度だけ、子どもたちが **自分で考えて、自分で決めて、自分で行動を起こし、欲しい結果を創り出していく練習をする場所** です。それも、ひとりならある程度自由にやれることを、グループとしてやるわけですから、彼らはその都度葛藤します。

葛藤し悩むことは、考える力を養い、一歩前に進むために協調することを学ぶこととなります。もちろん、妥協という選択もあるかもしれませんが、その時にはすぐに、「本当はどうしたかったのか？」と、問いかけられますから、否が応でも考えなければならなくなるのです。夏の北海道でのキャンプは、とても素敵な体験ですが、実は、子どもたちにとっては、体力的にも精神的にもかなり厳しい体験です。真剣であることを求められるからであり、本気で向き合わなければひとつひとつの実習をクリアしていけないからです。

36 年前に始まったグロースセミナーは、今回でファイナルとなります。このセミナーを体験した子どもたちだけでなく大人たちの成長に貢献できたことを誇りに思います。グロースマインドは多くの人たちによって受け継がれていくはずで、最後のグロースを思う存分満喫していきましょう。



Program

7月「セットアップセミナー」から9月「フォローアップセミナー」までの約2か月間。ファイナルでは「全てをやりきった自分」と「参加した仲間たち」を、思う存分承認し、完了していきます。

■ セットアップセミナー 東京

7月15日(月・祝) 《決める事》

夢を実現するための5つの力

セットアップセミナーでは「自分の夢を手に入れるために大事なことは何か」を子どもたち同士で話し合います。ただ話し合うのではなく、その時間も自分たちで決めていきます。その場にいる大人が決めるのではなく、「自分たちで決める」のですから、時間を決めるのもひと苦労です。夢を実現するのは、ほんの一握りの人たちかもしれません。それでも、その夢を描き、自分を信じてそれを目指していくことが大切なのは大人の誰もが知っています。子どもたちは試行錯誤しながら、協力して決めていきます。今年はどうな言葉が生まれてくるでしょう。



■ 現地実習 土幌高原

7月31日(水)～8月4日(日) 《行動する》

大自然を相手に 自分で決めて行動する

北海道の土幌高原では、様々な実習が予定されています。グループ作り、テント設営、白雲山登山、熱気球、マウンテンバイク、ナイトハイク、カレー作り体験などなど。でも、これはあくまでも予定。やるかやらないかは、すべて子どもたち全員の意思で決まります。実習によっては、危険が伴うものもあり、やりたくないという子どももいます。グロースセミナーでは多数決やじゃんけんでは物事を決めません。あくまでも子どもたちが話し合い、子どもたち自身が決めていくことを尊重していきます。そして子どもたちの意思で決めたことを、私たちスタッフは全力でサポートしていきます。話し合い、子どもたち自身が決めていくことを尊重していきます。そして子供たちの意思で決めたことを、私たちスタッフは全力でサポートしていきます。



■ フォローアップセミナー 東京

9月16日(月・祝) 《承認》

自分と仲間を認める

北海道で体験した実習のすべてを振り返ります。そして、2学期が始まった子どもたちに、自分の成長や変化に気づくために、まとめと承認をしていきます。一人一人を承認し、また新たな一歩を踏み出していくファイナルです。

〈初参加 小3女子〉

「はじめてのけいけん」

わたしはグロースにはじめて行ってなにをするのかたのしみでした。山のぼりもすごいかくでつかれたししょうじょうではがぬけてびっくりしました。マウンテンバイクはこわかったけど走れてうれしかったし、すこしかうんでできなくてくやしかったけどつぎやるときはさいごまでうんでできるよにがんばりたいです。

〈2回目 中1女子〉

「ただ大切なこと」

グロースに行き、チーム決めの時、リーダーをだれにするのか決める時、えんりょをしてリーダーをゆずってしまいました。ゆずった事を今でも一番こわいしています。こわいしたこと、自分にうそをつくこと一生の傷になりきえないことを学びました。うそをつかず、自分の気持ちを大切にしていきたいと思いました。来年は絶対、絶対グロースに行き、リーダーをやります。

〈4回目 小6女子〉

「リーダーをやりたいと思っていたけど不安しかない」

日に日にグロースが近づくとその思いが大きくなりました。でもそんな思いより「好き」が勝ちました。経験が浅いから、自分が頑張るよりみんなで協力したほうがいいんじゃない?そんな発想ができました。チームワークで苦戦したけれど、4日目の承認のときチームそろって泣いていました。私にとって、グロースはいかない理由がないほどに最高で最高で最高の場所です。

〈初参加 小6女子・母〉

帰ってきたときの晴れやかな顔を見ただけで何かをやり遂げてきたのだというのが伝わってきました。いつも悩まされていた友達関係について少しあり方が変わっているように感じます。いつもは何かが起きてから猛烈に悩み始めるのですが、グロース後は「次はこんな風に話しかけてみよう」「こんな風に遊びたいな」と、友達に振り回されずに仲良くすることを実践しようとしているようです。ときどき「自分で決めないか」という言葉の後にはグロースでの体験や仲間たちがいるのだと思います。